

花と緑と水のまち

広報

みまた

11 2003.November
No.399
平成15年11月1日

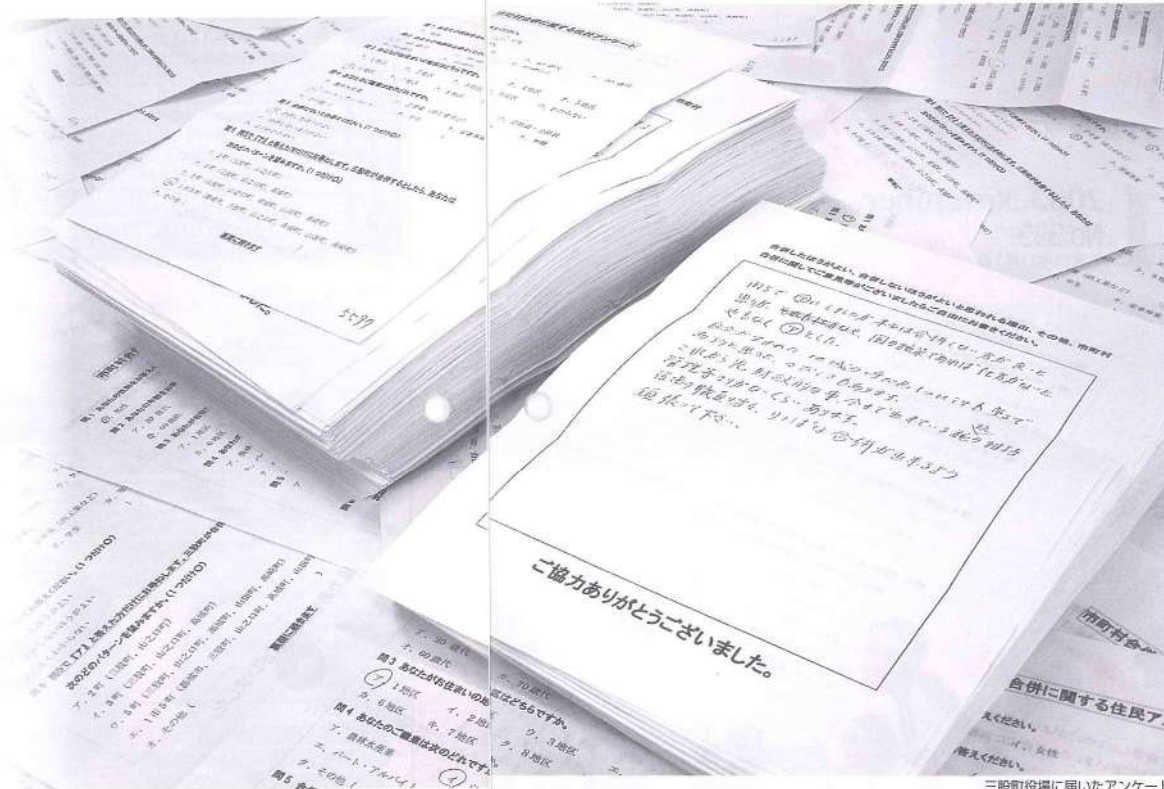
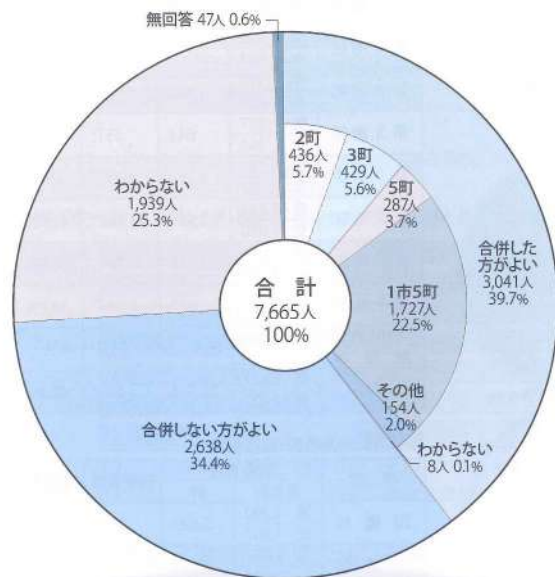


6年生の運動会

10月17日、町内の小学6年生全員で「陸上記録会」。隣のコースの君、「中学校でまた会おう!」。

特集

市町村合併に関する 住民アンケート集計結果



三股町役場に届いたアンケート

皆さんの考えは？現時点でのご意見を聞きました。

合併アンケート 集計結果 「あなたの声」

●調査の概要

地域 町内全域
対象 町内のすべての20歳以上
抽出 住民基本台帳から
(15年9月10日現在)
回答数 7,665人
回答率 40.9%
期間 15年9月12日~30日
方法 送付・回収ともに調査票を世帯ごとにまとめて郵送

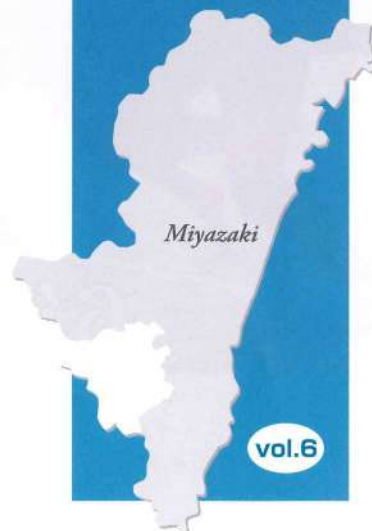
1万8744人が対象、住民アンケートを実施
北諸地域任意合併協議会での協議の終了を受け、三股町では協議事項の報告や将来の見通しを説明するため、8月末から「市町村合併住民説明会」を開催しました。その後、皆さんが合併をどのように考えているのかを知るために、20歳以上の全町民（住民基本台帳）1万8744人を対象に、「市町村合併に関する住民アンケート」を実施。合併は是非を問うには具体的な判断材料が非常に乏しい中で行われましたが、7665人（回答率40.9%）の方から回答を得ました。今月号ではこのアンケート結果についてお知らせします。

法定合併協議会について
北諸任意協議では、合併の是非や枠組みは「各町があらためて検討すること」としました。5町は住民説明会を前に、各町としての方向性を示す必要から「郡城市を含めた法定合併協議会（法定協）を設置する方向」でまとまりました。背景には、広域圏の事業などを踏まえると郡城市を含めた法定協での協議を考えた方が得ないという事情があるためです。現在、合併についての情報が非常に少ない中で、市町村合併の特例に関する法律（合併特例法）の期限まで1年4カ月、法定協での協議に約1年を要することを考え合わせると、法定協を設置し、その中で議論を重ね、議会と協議しながら合併の是非を含め判断していく必要があると、町では考えています。

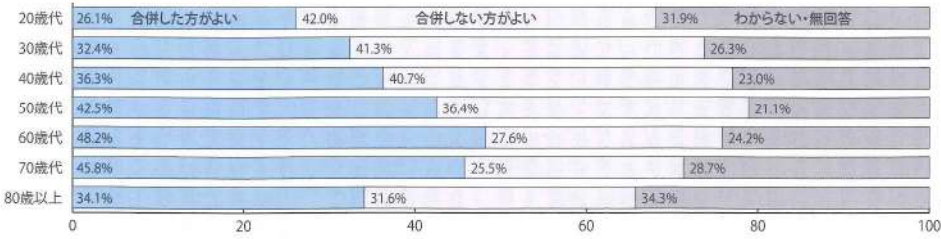
なお、合併に向けた事項を具体的に話し合う「法定合併協議会」は、地方自治法と合併特例法に基づくもので、設置には法定協を構成するすべての市町村議会の議決が必要です。

みんなで考えよう 「市町村合併」

住民説明会を終えて、町民の皆さんが「合併問題」についてどのように考えているのかを知るために、20歳以上の全町民1万8744人を対象にアンケートを実施しました。その結果をお知らせします。

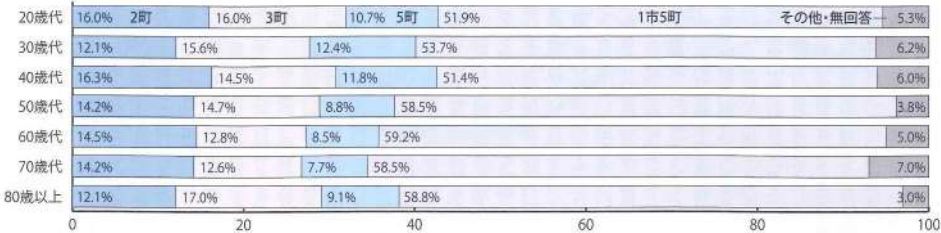


合併した方がよい? 合併しない方がよい? (年代別)



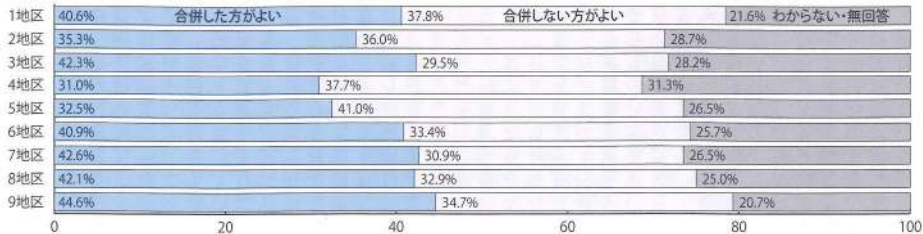
20~40歳代では「合併しない方がよい」が多数派。60~70歳代では45%以上が「合併した方がよい」と答えている

合併パターンは? (年代別・問5で「合併した方がよい」と答えた方のみ)



年代を問わず「合併した方がよい」と答えた人の半数以上が「1市5町」を選択

合併した方がよい? 合併しない方がよい? (地区別)



2・4・5地区では「合併しない方がよい」が「合併した方がよい」を上回っている

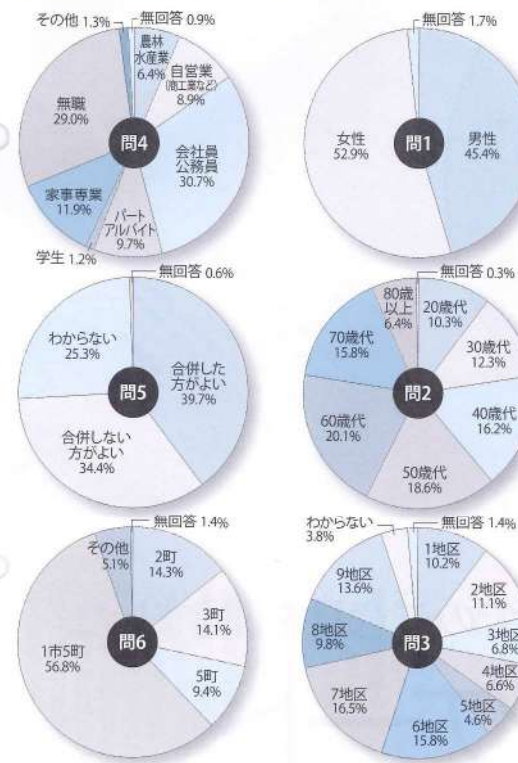
合併パターンは? (地区別・問5で「合併した方がよい」と答えた方のみ)



4・5地区では「2町」「3町」のいわゆる「小規模の合併」が望ましいと考える人が多い

住民アンケートに関する

問1 性別をお答えください。
 問2 年齢をお答えください。
 問3 お住まいの地区はどちらですか。
 問4 ご職業は何ですか。
 問5 合併についてお答えください。
 問6 三股町が合併するとしたら、あなたは次のどのパターンを望みますか。(問5で「合併した方がよい」と答えた方のみ)
 2町(三股・山之口) 3町(三股・山之口・高城) 5町(三股・山之口・高城・山田・高崎) 1市5町(都城・三股・山之口・高城・山田・高崎)
 「合併した方がよい」理由、「合併しない方がよい」理由、その他市町村合併にご意見などご自由にお書きください。



地区別 対象者数・回答者数

地区	対象者数		回答者数	回答率
	男	女		
第1地区	855	1,063	778	40.6%
第2地区	923	1,083	847	42.2%
第3地区	526	623	518	45.1%
第4地区	510	618	504	44.7%
第5地区	297	346	351	54.6%
第6地区	1,547	1,732	1,212	37.0%
第7地区	1,621	1,910	1,262	35.7%
第8地区	945	1,098	751	36.8%
第9地区	1,443	1,604	1,043	34.2%
(お住まいの地区が分からない)	-	-	292	-
無回答	-	-	107	-
計	8,667	10,077	7,665	40.9%

年代別 対象者数・回答者数

年代	対象者数		回答者数	回答率
	男	女		
20歳代	1,292	1,407	789	29.2%
30歳代	1,331	1,517	942	33.1%
40歳代	1,701	1,854	1,239	34.9%
50歳代	1,778	1,752	1,427	40.4%
60歳代	1,312	1,485	1,540	55.1%
70歳代	911	1,279	1,214	55.4%
80歳以上	342	783	490	43.6%
無回答	-	-	24	-
計	8,667	10,077	7,665	40.9%

※四捨五入のため合計と率が一致しないことがあります。

「合併した方がよい」「合併しない方がよい」。意見、意向、意志。

みんなの声を
グラフから読みとる

アンケートでは「合併した方がよい」理由や「合併しない方がよい」理由、その他ご意見など自由に書いてもらいました。1,871人の声が寄せられました。なお、できるだけ多く掲載するため要約しています。ご了承ください。

40代女 職員や議員の削減は他の事業の穴埋めが出来るのでよい。
40代女 避けて通れない問題。行革や財政課題解決には合併推進によるだろう。生活基盤で地域とつながりが深い。4町も同様。ただたまたまサービス低下は最小限で6代女が望ましいが、まずは未来構想を共有できる。最小の枠組みで内部の一部との合併を、次の段階で大規模市へ発展すればよい。
60代男 人員削減が期待でき、事業も統一が無駄が省ける。Iと交通、施設も整備されたい。不便な地域が盲点にならないように望む。

40代女 合併で文化の向上や福祉の選択教育が増えること、広域の課題(防災、救急救護)も良い方向にいくと期待する。少ない予算でもよくいくには、住民の力をまっすぐに向け具体的計画が必要。議会は一層重要な場になる。私たち住民は選挙を志す表したいと思う。

60代男 JAも広域合併の結果が出てくる。農業に関する助成金も1市5町不平等だ。行政も合併で管理費を削減しなければいけない。早く法定協を設け、国の方針と取り進んでいきたい。
60代男 将来を考えると合併で無駄を省き効率的な自治体でなくてはならない。食料基地南九州として、この好機に1市5町合併で少費を捨て大同団結した方が将来の国のためだと考える。子孫が安心して暮らせる日が来るよう切に望む。

20代女 同じ生活圏なので問題は無い。各市町で同じ施設の建設は無駄。政策統一で無駄のない税金の使い方をしてほしい。
50代女 大きな町で若者の雇用やイベントなど都会に負けない魅力あるまちづくりをしてほしい。将来お年寄りが増えたり小さな町では行事など困難になり、より若者に敬遠されるのでは。

60代女 貧しくても、育った町で老後を暮らしていききたい。心が豊かなら良い。三股が好きだ。
30代女 私の地区は学校も小さく不自由も多い。大きい地区だけ潤っていくのでは不便な所は分離活動が求められる。開けた場所には無駄な建物が増え借金だけ積もる。そんな事にはしてほしくない。
30代女 合併は地方切り捨て。三股の人口の西高東低が一層進むと望む。
70代女 合併後、役場の場所がどうなるのか。老人にならざる交通の便も心配。
80代女 三股町は良い所だ。合併で何もかも不便になると思う。皆さんのために合併はやめて三股の誇りを守ってほしい。

50代男 片側は、よほどとられる。町と町民関係が一方通行になる。今まで何のために地域づくりを努力してきたのか...
80代男 今のままで三股は発展していく。優秀な人材を輩出。肥沃な郷土もある。先代が治めた三股を守り育てたい。
50代女 経済的に町全体が良くなるなら賛成だが、現在どちらが良いか分からない。後にしない方が良かったと後悔するようでは大変。元の三股町には戻れないのだから、三股には絶対反対です。

20代女 合併の必要性が分からない。財政を全く度見直すと大がかりな削減が入り所も出てくるのでは。何より三股町が大がかりな削減が必要ないと思う。
80代男 残り少ない人生をこのまま静かに過ごしたい。行事などの主催が地域では過剰になり、行事の文化がすたれていく。町職員が半減し失業者が増える。施設が無駄になる。学校関係も変化し親も困る。合併問題は強制的なものである。

40代女 三股町は合併が有利と思えない。交付税減額なら歳入を見直せばいい。例えば職員を減らす。必要のない道路補修はしない。国の交付税減額をすべてにじらび

50代男 補助金などもらえるうちに合併で新しい都市づくりを目指す。大同団結すべきだ。個々の町村の力がうまく通る世の中ではない。アクレシブ(積極的)に物事を考えないと取り残されてしまう。
60代男 住所では市合併の方がベター。北諸原部(三股町大字)は長く不便。郡城市・町は簡単で便利。印象度も良い。
60代女 1市5町合併で互いに助け合い、県南のすばらしい住みよい都市を築きたい。い。郡市の施設を利用して、交流流も増える。1市5町が自然である。
80代女 高齢者福祉、医療、教育、文化の向上に期待。交通の利便性を図ってほしい。若者が魅力を感じる住環境の整備を。

60代男 「明治以後続いた時代が終わる」と思っており、限られた。しかし、財政悪化は目に見えていく。せめて子孫に希望ある未来を残すためやむを得ず合併を希望する。70代女 「構造改革」は無駄なもの。無くすといふこと。民間では早くから取り組み成果を上げていく。行政も合併で同じ成果を希望する。財政困難な時代、効率的に1市5町合併がよいと信じている。
30代男 町財政悪化が予想される。相手は山に口だけよい。地理や人口、三股には無い物もあり、相乗効果が一番期待できる。269号線と高崎にアクセスしやすい。人口3万人なので管理や町政が簡易である。観光温泉施設、道の駅のメリットもある。
70代女 経費削減の効果があれば合併がよい。市と合併を希望するのは買い物や病院、通学の問題。他地域に劣らないようして、よりよい合併を進めてほしい。

30代女 経済状態を考えると合併賛成。いかに無駄な経費を削減するかが大切。休日など課題が目立つのは、地元の活性化が重要な課題となっている。いかにして希望する、住みよい町になるよう検討を。
クれないで、主婦は子ども成長のため節約し家計を守るもの。町も長期計画をもとに努力を。職員は一人ひとりの財布にどういけるか。意識をもっと期待して。50代女 財政悪化は分かるが、本当にやめていけるのか。単独で進めていくと今やベトナム、本道三股町の発展や伝統文化の保護を考えると少なくなっている。合併で人員費は削減できるかもしれないが、小さな出来事や意見は中央には届かなくなるような気がする。町民のためにじっくり考えてほしい。
20代女 三股町が三股町であるのには嫌だ。合併して三股という名が消えてしまっている。三股町の名がなくなるのは悲しい。
50代男 単独の方が住民サービスの面で適当。大きくなればサービスが行き届かないと思う。郡市の現状でも中心部と周辺部では投資にかなりの差がある。三股町としてやっていく方が町民のためになる。今より大きな市ならその差はもっと広がるだろう。見直すべきは見直し三股町としてやっていく方が町民のためになる。
60代女 ベトナムで人口も上層階級。合併標準の人口を上回っているのだから合併しない。どうしているかというところ。三股山と口・高城のバスターを望む。郡城との合併では、高度化され、経済、産業、政治の中心は郡城に集中してしまふ。
50代男 職権が減り就職難が深刻に。一部の人が職権を奪うのは不平等だ。
40代男 三股併すはしない町。このまま進めたい。他町は合併したかったら法定協に参加する。私は併すはしない三股町独自のやり方で活性化を進めた方がよいと思う。
40代男 交付税減の対策に合併を考えるのはやむを得ない。しかし、手続きなど遅くまで足を運ばなければならぬ。大変なのは、老人は不便で今までのイベントはどうなる。町税が上がる。不安が多い。

40代女 現在は住みやすく感じている。合併で本当に町民が住みやすくなるか。感じることだろうか。また大きな町村と合併した場合、三股町の意見が通るのだろうか。取り残されることはないのだろうか。
40代男 町民が良い環境で豊かに生活できるのが一番大切。他町のマイナスが負担になっていく意味がない。三股町のプラスになることを願う。
40代女 過疎化が進むのが心配。バスも廃止に陥らないようお願したい。若者は中心地へ移り高齢者は残され買物さえ不便になる。よく考えてほしい。
20代女 合併の利点がよく分からない。私自身だけかもしれないが合併に関する意識が低いと思う。よき事と思える。
60代男 私は年金生活者が障害者。二人暮らし。合併しなければどうなるのか。合併で生活環境が良くなるのか。何がどのように変わるのか。見えてこない。合併で暮らして環境が少しく良くなるのであれば何も反対するものではない。
20代女 合併でどんな利点があるのか分からない。郡城市としないとも思っていたが吸収合併は嫌だ。「協議会発足より前に三股は何かを知りたい」。いきなり協議の結果では意味が分からない。話し合いも無い。若者向けパンフがあると良かったのに。若者も合併に興味がない。いいところを二考。
30代女 三股町政が良くなるのか。悪くなるのか。私にどう判断する材料。個人の生活がどうなるか。心配だ。私にどうなるのか。今の今の。乳幼児医療費補助や住民基本健診など、合併で具体的にどうなるかがはつきり分からない。是非は分からない。職員や議員数が減らして節約削減しても住民が喜ぶというのが一番大切。

50代女 合併でじこがどう変わるのか。普段の暮らしと長期的な暮らしと両面から考えても分かる。賛成反対が言えない。
30代男 合併の利点が分かりにくい。「みんな考えてみよう」という市町村合併は説明不足の状態。改革を行うのは無理がある。もっと具体的な説明が欲しい。
30代女 広報紙を読んでいるので知識がない。アンケートに合併に関する情報や良い点悪い点をまとめてほしい。
40代女 合併のメリットがよく分からない。財政改善が難物とされるのをやむを得ない。各町の特長を生かし、合併後の混乱が最小限に抑えられるよう望む。
50代男 合併で国の補助金など有利かもしれないが、もともとの改革で手抜きが横行しサービス低下が予想される。合併しない場合は国の政策によって今より見捨てられ、予算も減らされると思う。
40代男 合併で社会や経済の状況がよくなるのであれば合併賛成だが、国の借金のしわ寄せのための合併であれば反対だ。以前三股駅が東部郡城駅に改名されたことがあり、あの時はすぐに郡城市と合併されるかと思えたが、また三股駅に改名されている。本当に地域住民のことを考えた施策をとってもらいたい。
40代女 具体的な事案がよく分からない。三股町に住みやすい町になるなら合併した方がよい。でも、中身がよくなるかは町民が理解せまないと進まない。
30代女 大部分の方がそうだと思うが、合併問題が身近に感じられない。
20代男 合併した時と今と違った時のメリットデメリットがよく分からないので、どちらとも言えない。しかし、町民に負担がかかるのなら、しない方がよい。

どうぞご利用を! 「出前説明会」

町は「出前説明会」を各町で行っています。住民説明会に参加できなかった方や「さらに詳しく合併問題について説明を聞きたい」という方々のために、職員が出向いて説明を行います。対象は、地域や団体、グループ、職場など一定数の参加者がある場合です。希望する日の3日前までにご連絡ください。合併問題に関する最新の情報や動き、住民アンケートの結果や解説のほか、事前の希望に沿った内容を盛り込んで開催します。お気軽にご利用ください。



10月8日に開かれた「出前説明会」

ご意見をお寄せください
今後合併問題については、本紙で情報を提供していく予定です。また、皆さんから多くのご意見を寄せるといいながら、議会などでの議論を踏まえ結論を出すことになり、皆さんのご理解と協力をお願いいたします。
企画調整課
FAX 524944
planing@townminamimazaki.jp

私たちにとって何が一番いいのか、何が一番望ましいのか...
将来を考えて
合併は重要な問題

三股町立文化会館
〒889-1901 三股町大字榑山3406-2
TEL.51-3462 FAX.51-3561

真打ち、桂ざこば(抱腹絶倒!!みまた寄席)



腹から笑えば健康に!
抱腹絶倒!!みまた寄席

9月25日、「抱腹絶倒!!みまた寄席」を開催しました。

自主事業としては初の落語公演です。70歳以上の三股町民30人限定で「チケット500円」の特典を用意。30枚のチケットは公演当日を待たず完売となりました。また、町内外から「笑い」を求めて、幅広い年齢層の「観客」が観覧に訪れました。

一番手に登場したのは江戸前小気味よいテンポで観客を魅了した春風亭柳之助さん。中堅には三味線漫談の三遊亭小田歌さん、師匠に三遊亭田歌さん、兄弟子に三遊亭歌之介さんをもつ小田歌さんの三味線と歌には、会場からは感嘆の拍手が送られました。いよいよ真打ち、待ちに待った桂ざこば師匠が高座へ。家庭の身近な出来事をネタに会場はのっけから爆笑の渦に包まれました。この日会場は終始観客の笑顔にあふれていました。

ベットの家族の一員
散歩ではマナーを守りましょう

朝夕めっきり冷える気候ですが、文化会館や図書館周辺には、ウォーキングや犬の散歩でさわやかに汗を流す人々の姿がたえません。絶対のコースとなっているようです。

開館以前から敷地内のあちこちで見かけられたのが「犬のフン」です。開館後もこうした状況が続き、現在でも駐車場など何方所もフンが「置き去り」になっています。

他人のベットのフンを見て、すがすがしい気持ちになる人はいません。大勢が使う施設です。マナーを守って楽しく気持ちよく「お願ひ」をお願いします。



施設北側(写真と本文は関係ありません)

三股町立図書館
〒889-1901 三股町大字榑山3406-8
TEL.51-3200 FAX.51-3751

都城市の小学生も
図書館マナーを学ぶ

10月2日、都城市立丸野小学校の2年生児童(41人)が遠足で図書館を訪れました。

入館前に図書館司書から三股町立図書館の概要について説明を受け、「図書館では大きな声を出したり、飲食をししたりしてはいけません」などのマナーを学びました。

児童からは「図書館にはどのくらいの本やビデオ、CDがあるのですか?」などの質問もありました。その後、それぞれ気に入った本を探し出し読書を楽しんでいました。

図書館で読み聞かせ
保育園児が絵本に親しむ

10月7日、榑田保育園の年長組の園児が来館し、図書館司書による「読み聞かせ」を楽しみました。

読み聞かせの間、みんな真剣なまなざしで身を乗り出すようにして聞いていました。

①「恐竜」の中、気分は秘密基地?(絵本コーナー)
②絵本に目が釘付け(保育園児に読み聞かせ)
③まずは館外でマナーを学びます(小学校来館)



この後それぞれが好きな絵本を選び、先生やお友達と一緒に読んだり、恐竜の形をした書架の中で読んだりして、思い思いに本とふれあいました。

「お母さんの資料が見つからないよ!」そんな時はコレ!

便利なサービスがあります。ぜひご利用ください。

●予約サービス/借りたい資料が貸出中の時、その資料が返却された後で優先的に借りることが出来ます。

●リクエストサービス/希望の資料が町立図書館にない時は、新たに購入したり他の図書館から借りたりして利用することができます。

いずれも準備が整った後、図書館から連絡します。資料が見つからない時は司書にお気軽にご相談ください。

■休館案内(19日ごろのカレンダー)
●毎週月曜日(この日が祝日の時はその翌日)・祝日・毎月第3水曜日(館内整理日)・館内資料一斉点検(11月15日以内)・年末年始

交通事故はもうたくさん

あがな 贖いの日々

贖いとは、罪を償うという意味。ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いを受けている人たちの悔悟の記録です。一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しき人々から隔離され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端々から伝わってきます。このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていただきたいと思います。(読者東京交通安全協会提供)

脇見をした一瞬の油断

Y K 62歳 無職

旅先を朝早起きで出発し自宅に向かいました。国道を走り、途中海岸美を横に見ながら、窓から入る心地よい風に当たりながら、昨日の楽しさを思い浮かべ、車を走らせていました。

時計を見ると、正午を過ぎていました。以前、付近で食事をしたことを思い出して、どうしようか迷った末、インターで高速道を降りました。

市内の直線道路の丁字路を右折する間に交差点に近づいたとき、助手席の荷物が差支え、インジレバーに当たっていることに気づきました。運転の邪魔になるので、窓側に押し込んでいるわすかの間に赤信号で交差点に入ってしまった。右から来た車と衝突してしまいました。私はまさかそんなことがあっても車降り、相手車両を見たら、運転者は女性でした。後部座席には、その母親と母親に抱かれた生後2カ月ぐらいの赤ん坊が乗っていました。すでに母親は失神状態でした。抱かれています赤ん坊はそれ

でも目を開けていました。運転していた女性は、「私の子どもは?母は?大丈夫?大丈夫?」と叫びながら、半狂乱の状態でした。私は事の重大さにくぐせんとし、体の震えを覚えました。

事故に気づいて集まってきた人たちに110番をお願ひし、救急車の到着を待ちました。このときほど時間が長く感じられたことはありません。病院に向かう被害者を見送りながら「ママか、助かってくれ!」と心の中で叫びました。また一方で、「現実でなく夢であってほしい」という気持ちで脳裏をかすめました。

警察官の実見見分、取り調べを受けた後、その場で病院へお見舞いにかつけました。すでに身内の人々が大勢来ており、母親が死亡したことを知らされたら、加害者である私に向けられる目は憎悪に満ちた目であり、とてもその場にいられるような状況ではありませんでした。私は、ただ申し訳ないと、頭を下げるばかりでした。

翌日、警察の取り調べを受けた後、昨夜赤ん坊も死亡して自宅に戻ったことを知らされ、目の前が真っ暗になりました。お通夜お葬式と、私も出席させていただきました。被害者の家族、親せきや近所の人たちの前で、「申し訳ありません」と謝罪しながら隅の方で小さくなっていました。

その後、月の命日、四十九日、お盆お彼岸と被害者宅を訪れ誠意をつくしたつもりですが、一家の中心となる母親、また、生まれたばかりの最愛の子どもを殺されたということ、なかなか許すという気持ちにはなれないようでした。もし反対の立場であったら、私も同じ気持ちになったことでしょう。

3カ月がたった12月中旬ようやく示談がまとまりましたが、人の命を金銭で解決できたところで、事が済んだとは思っておりません。この事故は、私が信号無視をしたために起きたものであり、禁固1年4カ月を言い渡されました。現在、刑務所で服役中です。

規律ある生活、順法精神の向上、安全教育など必要な教育を受け、立派な社会人として立ち直ることが、被害者の霊に報いようと思っています。

私は、ある官庁を定年退職し子どもはすでに結婚して孫にも恵まれ、何不十分な生活を送っておりまして。老後の人生を楽しくもうとっていた矢先、家族に對してはまことに申し訳なく、特に妻に對しては気の毒に思っておりま

国際交流員のコーナー

Anthony アンソニー・チウイ



『ぼくは、狼先生!』

この前、梶山小と三股小の運動会を見に行きました。覚えていた皆さんの児童の顔を見て楽しかったです。最近では第一幼稚園の運動会の練習も見に行っています。今年から一番小さい「イチゴ組」の子とも会えるようになって、「狼先生、今何時ですか」というゲームをやってみました。小さい子だから怖すぎて部屋から逃げ出してしまいました。ただ、運動会の練習でまた会った時、「元気な声で、「狼先生だ!」と呼んでくれましたよ。」



防ごう！悲惨な事故
交通安全を呼び掛け



●手作り看板も 「秋の全国交通安全運動」期間中の9月22日早朝、町内の幹線道路沿いで、交通安全を呼び掛ける活動が行われました。

これは都城警察署管内で行われた「サウザンド・オブ・ピープル・アライ(1000人の愛、目作戦)」の一環。一斉に街頭指導を行い、住民の交通安全意識を高めることが目的です。

県道33号(山王原・西植木)と国道269号(蓼池)の計3カ所で、住民や交通安全協会役員ら150人が参加。沿道数百人がわたって並び、「わすれないでシートベルト」と書いた大きな旗や「ゆっくりに走ろう」を1字ずつ書いた板を手に、ドライバースらに交通安全を呼び掛けました。

「三股駅を美しく」
園児が作品で飾り付け



●乗降客にも好評 保育園児によるJR三股駅舎の「飾り付け」が、4年目を迎えています。

これは、園児のボランティア精神と豊かな心をはぐくむことを目的に、りんどう保育園が平成12年4月から毎月1回続けて行っている活動で、清掃や花壇の水やりなども行っています。

9月30日は、年長児ふじ組16人が自作の絵や切り紙など約40点を、待合室や券売機周辺に飾り付けました。当初は心ない人にもありました。落ち葉を使うなど季節感あふれる内容は乗降客に好評です。通学に同駅を利用する木下智史さんは「にぎやかさがいいですね。自然と目が向く心も和みます」と話しました。

和牛生産者280人
一堂に会し研修大会



●7年ぶり 町和牛生産者会(木下盛夫会長、280人)主催による、三股町和牛生産者研修大会が、9月26日、文化会館で開催された。

全町的な研修としては7年ぶりの開催です。大会では「受精卵移植を活用しよう」など4つのスローガン採択の後、県畜産改良事業団の川田洋一郎氏が「宮崎県における肉用牛改良と種雄牛造成」と題し講演。全国や北諸の傾向を図やグラフで解説し、「生産者も経営的な意識で繁殖に取り組み必要がある」と話しました。

この後、平均価格高値販売者など26人6団体を表彰。アトラクションや抽選会も開かれ、生産者同士の交流と士気を高める大会となりました。

優良産地の証。本町牛
5頭すべて上位入賞



●県共進会 県内予選を勝ち抜いた種畜らが集まり優秀を競う、第52回宮崎県畜産共進会が、10月3・4日、甲南市で開かれ、都城北諸代表牛として本町から出品された5頭すべてが、上位入賞を果たしました。

中でも、22頭が出場した肉用種牛(1類)で、久保義博さんの「さとこ」号が優等3席を獲得。体型や資質などに高い評価が与えられた。このほか同「3類」で中村宗春さんの「ひろこ」号と「ゆうこ」号の母娘組が、また乳用種牛(2類)と同(6類)に出場した出水淳也さんの2頭も、それぞれ1等を獲得しました。

町畜産課では「優良産地の証。今後も改良を進めたい」と話しました。

力走！17校47チーム
中学校駅伝大会



●三股中男子は大会新 第5回三股町中学駅伝競走大会(三股町体育協会・三股陸上クラブ主催)は、10月4日、文化会館前をスタートゴールとする折り返しコースで開かれました。大会は未来を担う選手の育成を目的としたもので、県内外の17校47チームが参加。男子は7区間20分(23チーム)、女子は5区間10分(24チーム)で争われました。各校の「のぼり」が立ち並んだ沿道からは大きな声援が送られていました。

三股中学校駅伝部は男子が大会新で優勝(1:04:23)したほか9位と18位。女子は準優勝(35:29)と11位と16位。また男女計4人が区間賞を獲得するなど健闘しました。

はいはい、よちよち
赤ちゃん運動会



●親子ら1000人参加 町は、10月10日、健康管理センターで、赤ちゃん運動会を開きました。

子育て中の保護者同士の交流と親子のふれあいが主な目的です。

2歳6カ月までの乳幼児と保護者34組が参加し、はいはい競走やよちよち競走など5競技が行われました。中にはじつとしたままの子や泣き出す子も。声援を送るおじいちゃんおばあちゃんや奮闘ぶりをカメラに収める父親の姿も見られ、会場は大きな拍手と笑い声に包まれていました。颯汰ちゃん光汰ちゃんも参加した安藤直美さんは「友人と誘い合って来ました。多くの方と交流できる良い機会ですね」と話していました。

さわやかスポーツ祭
5種目に650人参加



●熱戦を展開 第10回さわやかスポーツ祭(三股町・町教委ほか主催)は、10月13日(テニスは19日)、武道体育館など6会場で開催されました。大会は5種目に約650人が参加。白熱した戦いが繰り広げられました。

(○数字は順位、敬称略) ●ミニバレーボール/フリー①上来

②はまゆう ③あすなる/36歳以上①平成②バラエティ③平成B/46歳以上①長田ミニ②つくしB③つくしA/56歳以上①つくしA②つくしB③前目ミニ④グラウンドゴルフ/男子①南畑儀②坂元典昭③北村勝吉/女子①大久保モヨカ②森ツル子③西村行美 ●卓球/男子団体①川原重男・楠盛剛・富永逸郎組②津曲

決まったか?(ミニバレーボール・武道体育館)

養博・岡留秋信・岩満浩組③田牧文夫・西代勇二・森山頌司組/女子団体①倉岡安代・向井アイ・立山ゆり子組②石田昭子・松原みどり・瀬の口俊子組③江藤諒子・北股誠・楠麻佳組/混成①岩切和子・花原正子・吉田孝見組②津曲セツ・戸高アヤ・牧田道代組③小田さち子・前田淳子・宮崎有里江組④ミニテニス/初心者①二分時男・榎香奈美組②久松京子・久松理紗組③池江耕一・荒武裕子組/一般①山元正一・原口幸子組②川嶋和豊・斉藤ちづ子組③大重雄輔・川崎一枝組④テニス①遊友クラブ②ハルミB③ジーンズA



県大会部予選も兼ねた(卓球・第6地区公民館)



楽しい中にも白熱(ミニテニス・三股小体育館)



大豆／豆腐、納豆、みそ、しょうゆ…日々の食卓に欠かせない「名脇役」は古くから身近な作物です。14年度、町内2732で58%を収穫。13年度(1522・34%)と比較すると生産が大きく伸びています。

緑の魅力 project M

蒸し器からももうと上がる湯気…。殿岡生活改善センターは、秋仕込みの「みそ」を作る皆さんでにぎわっています。原料の「大豆」は、輸入量増加に伴い、12年度からは転作奨励金も増額。転作物としての栽培が中心である本町でも、近年は収穫量が急増しています。今夏は、葉を食い荒らすハスモンヨトウ(蛾の幼虫)が大発生。「粒が大きく

育てない」との見通しも。しかし、世は「地産地消」。農林振興課では加工品づくりに励む方々に町内産の大豆を使ってもらおうと、新大豆「5」を生産者から提供販売してもらおう計画です。大豆は排水や植える時期が大切な作物。一方、粗粒が低いため積極的な品質向上が進まないのも特徴です。特に本町では、ばら植え(畝を作らず種

を散布するようにまくこと)の習慣があったことに加え、葉タバコの後作として植えるため時期も遅れがちです。しかし農家でみそを作るのは昔から一般的でした。品質に関わらず、大豆が利用価値の高い身近な作物だった証です。新大豆の収穫は葉が枯れ切る11月中旬から。三股の土で育った大豆で自家製おみそに挑戦してみませんか？

秋仕込みのみそづくりがピークです。もうすぐ新大豆もお目見え。三股産の大豆を使ってあなたも挑戦してみませんか？

三股「大豆」でみそづくり。「安心」という味を、あなたの手で…



問い合わせ／殿岡生活改善センター ☎52-7234



「自信をもて!」勝負を分けるキーワード

◎女子ソフトテニス部

モットー／チームのまとまりを大切に
部員数／30人(2年女子10人・1年女子20人) 顧問／永山由香・八塚真明
主な戦績／H15.10都秋季大会準優勝・H15.6都夏季大会準優勝・H14.10都秋季大会3位

一人ひとりが生き生きと
顧問／木下由美子
中学生の成長はめざましいものです。部活動を通して技術の上達はもちろん、お互い切磋琢磨し合い精神的にも大きく成長してほしいと思います。部員が多いからこそチームのまとまりを大切に、一人ひとりが自信を胸に生き生きと活動できるように、生徒とともに頑張っていきたいと思っています。

主将／行田夏海
テニスは個人競技ですが、「団体戦」もあります。チーム全体で団結して一球一球を大切に、どこの学校にも負けない団結力で一試合一試合に挑みたいと思っています。また、私は「中学でテニス部に入つてよかった」と、一人でも多くの人が思えるような雰囲気部の活を目指せたらと思っています。



主将／行田夏海さん
「自信をもて!」勝負を分けるキーワード



顧問／木下由美子さん
中学生の成長はめざましいものです。部活動を通して技術の上達はもちろん、お互い切磋琢磨し合い精神的にも大きく成長してほしいと思います。

FACE
がんばれ三股中学校

●会場、問い合わせ 三股町健康管理センター
☎52-8481 ㊟52-1056

12月の行事

- 赤ちゃん健診
 - 期日=12月5日(金)
 - 受付=午後1時15分～1時45分
- すくすく教室
 - 期日=12月22日(月)
 - 時間=午前9時30分～10時30分
- 2歳6か月児歯科健診
 - 期日=12月18日(木)
 - 受付=午後1時～1時30分

親子ふれあい教室

この教室は、親子が体を触れ合って遊ぶ教室です。「親子でできる遊びが知りたい」「子育てについておしゃべりできる仲間が欲しい」という方、ぜひお越しください。保護者の方もお子さんと一緒にリフレッシュしましょう。

- 日時=12月4日(木) 午前10時～11時30分
 - 講師=工藤純代先生(保育士) 堀切昌代先生(保育士)
 - 対象=生後6か月以上の乳幼児とお母さん(保護者)
 - 募集定員=40組
- ※あらかじめ申し込みが必要です。
※水分補給のためお茶や水を持参してください(おやつは食べられません)。
※動きやすい服装で参加してください。

ご存知ですか? 10人に1人は糖尿病患者?

平成14年度に実施された糖尿病実態調査では「糖尿病が強く疑われる者」が約740万人、「その可能性を否定できない者」を合わせると約1,620万人となり、前回(平成9年)の調査より約200万人増加しています。

糖尿病は合併症(糖尿病性腎症、網膜症等)を併発すると患者のQOL(生活の質)が低下するだけでなく、医療経済的にも大きな負担を招きます。

予防には、正しい知識の習得と生活習慣の改善・実践が効果的です。

骨粗しょう症健診

- 日時=骨粗しょう症健診/12月12日(金) 午前9時30分～ 骨太教室/12月19日(金) 午後1時30分～
- 対象=18歳以上女性、65歳以上の男性
※検査は1人10分程度かかります。
※希望する時間で予約できます。申込者には受診時間などを後日案内します。

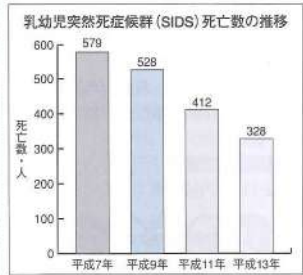
男性料理教室

- 男性のための料理教室をです。皆さん楽しく作りながら料理の腕をあげています。一度参加してみませんか?
- 日時=12月9日(火) 午前9時～正午
 - 内容=調理「季節感を大事に」、講話
 - 持ってくるもの=米0.5合、エプロン、実習負担金200円

11月はSIDS(乳幼児突然死症候群)予防月間です

「SIDS」とはSudden Infant Death Syndromeの略で、それまで元気だった赤ちゃんが事故や窒息ではなく、眠っている間に突然死亡してしまう病気です。原因はまだよく分かっていませんが、育児環境のなかにSIDSの発生率を高める因子のあることが明らかになっており、それらについてキャンペーンを行った欧米諸国ではSIDSの発生が減っています。

日本でも年々、減少傾向にありますが、平成13年には年間328人の赤ちゃんがこの病気で亡くなっています。



新しい命をSIDSから守るために次の3つのポイントを参考にして、日ごろの育児の方法を再確認してみてください。(以下は直接的な原因ではありません)

◆**仰向け寝で育てよう**
うつぶせに寝かせた時の方がSIDSの発生率が高いということが研究者の調査から分かっています。うつぶせ寝がSIDSを起こすものではありませんが、医学上の理由でうつぶせ寝を勧められる見えないおむけに寝かせましょう。

◆**タバコをやめよう**
タバコはSIDS発生の大きな危険因子です。妊娠中の喫煙はお腹の赤ちゃんの体重が増えにくくなり、呼吸中枢にも明らかに良くない影響を及ぼします。妊婦自身の喫煙はもちろんのこと、妊婦や赤ちゃんのそばでの喫煙はやめましょう。これは身近な人の理解も大切です。日ごろから喫煙者に協力を求めましょう。

◆**できるだけ母乳で育てよう**
母乳育児が赤ちゃんにとって最適であることはよく知られています。人工乳がSIDSを起こすものではありませんが、母乳が出る場合はできるだけ母乳育児にトライしましょう。

知っていますか? 食生活指針 ⑧

食文化や地域の産物を活かし、ときには新しい料理も。
●地域の産物や旬の素材を使うとともに行事食を取り入れながら、自然の恵みや四季の変化を楽しみましょう
●食文化を大切に日々の食生活に活かしましょう
●食材に対する正しい知識や料理技術を身につけましょう
●時には新しい料理を作ってみましょう
食生活指針/国民一人ひとりが日常の食生活に対する自覚を持ち、具体的に実践できる目標として10項目を示したものです。

●問い合わせ 三股町役場 福祉保健課
☎52-1111(内) ㊟52-4944

「介護保険認定の更新申請」

●高齢者福祉係(内線164)
認定有効期間満了日の60日前から更新の申請ができます。実際にサービスの利用がある方は、更新の手続きをしないと、全額自己負担となりますので、ご注意ください。

現在、介護保険サービスを利用していない方は、手続きの必要はありません。今後利用する時に、認定の申請をしても構いません。

「在宅高齢者生きがい活動支援通所事業」「軽度生活援助事業」の利用について

●高齢者福祉係(内線162)
「在宅高齢者生きがい活動支援通所事業」および「軽度生活援助事業」を利用している方は、介護保険認定申請を行った場合には、介護保険サービスとの重複利用できませんので、ご注意ください。
詳しくは、福祉保健課までお問い合わせください。

ご利用ください 「障害者雇用継続助成金」

●社会福祉係(内線167)
常用労働者が在職中に業務災害、交通事故、疾病などで中途障害者となった後も継続して雇用する事業主に対して、助成金が支給される制度です。

- 助成金の種類
- ①中途障害者作業施設設置等助成金
第1種/施設、設備の設置に要した費用の3分の2。限度額は、中途障害者1人につき450万円。
 - 第2種/施設、設備の借借に要する費用の3分の2。限度額は、中途障害者1人につき13万円(3年間)。
 - ②重度中途障害者職場適応助成金
重度(1・2級)および45歳以上の中途障害者が対象。支給額は、月額

3万円(3年間支給)。
■問い合わせ 宮崎県障害者雇用促進協会
☎0985-29-9052

16年度長田へき地保育所入所希望者説明会、入所受付

●児童福祉係(内線166)
平成16年度の長田保育所入所希望者の説明会および入所受付を、次のとおり行います。
○説明会および入所受付
■日時=12月12日(金) 午後3時
■会場=長田へき地保育所
■入所対象者=長田地区在住者

あなたの周りに「児童虐待」はありませんか?

- 児童福祉係(内線161)
- 虐待の種類
- ①身体的虐待/児童の身体に外傷が生じ、またはそのおそれのある暴行を加えること。
 - ②精神的虐待/児童にわいせつな行為をすること、またはその行為をさせること。
 - ③ネグレクト(保護の怠慢)/児童の心身の正常な発達を妨げるような著しい減食や長時間の放置など、保護者としての監護を著しく怠ること。
 - ④心理的虐待/児童に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと。

※虐待を受けた、あるいは虐待を受けたと思われる児童を発見した場合は? 児童の安全確認のため、緊急な対応が求められます。児童相談所や福祉事務所へ連絡してください。
※「一時保護」... 通告により児童の安全確認を行い、状況を総合的に判断し、子どもの心身に直ちに重大な危害が加わるおそれがあるなど、保護が必要であると認めるとき、児童相談所長は児童の「一時保護」を行います。

●問い合わせ 三股町役場 税務課
☎52-1111(内) ㊟52-4944

12月1日(月)は納付期限です

●納税管理係(内線145・146)
納付期限内に納付しましょう。
●固定資産税(第3期)
●国民健康保険税(第5期)
※口座振替は11月25日(火)が振替日です。再振替は行っていません。21日(金)までに口座の残高確認をお願いします。

「納税管理人」が必要ですよ

●住民税係(内線144・147)
●資産税係(内線142・143)
町税の納税義務者の方で、町内に住所等を有しない方は、原則として町内に居住する方の中から「納税管理人」を定め申告してください。

納税義務者が死亡した場合

●住民税係(内線144・147)
●資産税係(内線142・143)
死亡した方にかかる町税の納税について、法定相続人の中から代表者を決めて申告していただく必要があります。お手数ですがご連絡ください。

軽自動車等の届け出について

●住民税係(内線144・147)
軽自動車等を新たに取得したとき、廃車したとき、譲ったり譲られたりしたとき、所有している方が転出するとき等は車種により届け出が必要です。
○原動機付自転車(125cc以下)及び小型特殊自動車→三股町役場税務課
○軽二輪車(125cc超250cc以下)→県軽自動車協会☎0985-51-3070
○軽自動車(660cc以下の軽三・四輪)→県軽自動車協会☎0985-51-3070
○小型二輪車(250cc超の二輪)→宮崎陸運支局☎0985-51-3824

町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を! たばこは町内で買いましょ

年金

11月6日～12日は年金週間
「明日のあなたを考えた…」

年金はあなたが主人公です

“いい老後”にちなみ11月6日から12日までの1週間は年金週間です。

年金週間は、皆さん一人ひとりが年金を身近で大切なものとして考え、公的年金制度の意義や役割を正しく認識し、年金制度に対する参加意識を持っていただくことを目的としています。

三股町では、年金制度の案内のために、広報誌「ねんきん宮崎」を毎月各支部を通じて回覧を行っています。

年金は、一人ひとりの人生によって届出の仕方など異なります。国民年金のことでご質問などがありましたら、役場国民年金係または社会保険事務所までお問い合わせください。

将来、年金をもらえないということがないように、もう一度、ご自分の年金について考えてみてはいかがでしょうか。

○国民年金保険料の免除は、

申請が必要です

老後に年金を受けるためには、国民年金に加入し、きちんと保険料を納めることが必要です。

ただし、経済的な理由などにより、保険料を納めることが著しく困難な方のために「保険料の免除制度」があります。

この制度を利用するためには、住所登録のある市町村役場の年金係で、**毎年度申請手続きが必要**です。世帯の構成人数などにより所得制限額が異なりますので詳細はご相談ください。承認された場合は「申請のあった月の前月分から6月まで」の期間となります。

なお、免除を受けた期間に応じて将来受け取る老齢基礎年金は減額されます。年金額を満額に近づけるためにも、10年以内に保険料をさかのぼって納めること(追納)をお勧めします。

ただし、免除の承認された年度の翌々年度を超えて追納する場合、その当時の保険料に加算された保険料額となります。

○国民年金保険料の「領収書」は、**大切に保管してください**

国民年金保険料は、その年に納めた分が、**全額「社会保険料控除」**として認められています。

国民年金保険料の領収書は確定申告をするときに必要ですので、大切に保管しましょう。

■問い合わせ

国民年金係 (役場庁舎1階・⑥番窓口)
☎52-1111(内線134)

都城社会保険事務所
☎23-2571

「国民年金って何？」ホームページ

<http://www.nenkin.go.jp/>
社会保険庁ホームページ
<http://www.sia.go.jp/>

人権

第55回人権週間 12月4日～10日

重点目標

「育てよう一人一人の人権意識
～身近なことから

人権を考えてみませんか?～」

「人権週間」って?

今年も12月4日から人権週間が始まります。

人権週間の由来は、1948年12月10日、パリで開かれた第3回国際連合総会で「世界人権宣言」が採択され、この日を記念して国際連合は12月10日を「人権デー」と定め、すべての加盟国に対し人権思想の普及高揚に努めるように呼び掛けたことによります。

わが国でも、毎年12月4日から10日までの1週間は「人権週間」として、広く国民に人権思想の普及と人権意識の高揚を呼び掛けるため、さまざまな行事を実施しています。

法務省および全国人権擁護委員会連合会では、この期間中、啓発運動重点目標を設定し、人権思想の普及のための啓発活動を展開しています。

こんなときは「人権擁護委員」へ

人権が侵害されたり、侵害される恐れ

があるとき、いじめ、体罰、土地建物、金銭の貸し借り、そのほか家庭内の問題などいろいろなお困りの方は、お近くの人権擁護委員または宮崎方法務局都城支局(☎22-0490)へご相談ください。

●町内の人権擁護委員

- 森木秀明 ☎52-1729
- 赤池 徹 ☎52-8580
- 柿原信知 ☎52-3920
- 桑畑弘弘 ☎52-3760

「人権相談所」を開設

次のとおり人権相談所が開設されます。時間はいずれも午前10時から正午、午後1時から3時までです。

月日	開設場所
12/2(火)	高崎町ふれあい交流センター
12/4(木)	三股町老人福祉センター 山ノ口町ふれあいの館
12/5(金)	高城町老人福祉館
12/9(火)	山田町けねじゅ苑
12/17(水)	都城城市総合福祉センター

■問い合わせ

町民生活課戸籍住民係
☎52-1111(内線115)

「女性の人権ホットライン」

夫やパートナーからの暴力、職場でのセクシャルハラスメント(性的いやがらせ)、ストーカー(つきまとい行為)などで困っていませんか?

電話相談のできる「女性の人権ホットライン」が開設されています。一人で悩まず、お電話ください。

■日時=11月20日(水)

午前9時～午後4時

■相談員=人権擁護委員(女性)

■電話番号=☎0985-20-8771

※上記の日時に限らず、平日午前8時30分から午後5時まで相談を受け付けています(土・日・祝日・時間外は留守番電話で対応しています)。

■問い合わせ

宮崎県人権擁護委員会(宮崎方法務局擁護課)
☎0985-22-5312

成人式

三股町成人式、1月5日に挙行

平成16年三股町成人式は次のとおり挙行されます。

- 日時=平成16年1月5日(月)
午前10時30分～11時30分
- 受付=午前10時から
- 式場=町立文化会館
- 対象=昭和58年4月2日から同59年4月1日までの間に生まれた者
- 案内=新成人者には11月上旬に文書で案内します。なお、就職や進学で三股町から転出した新成人者についても、家族が三股町在住であれば新成人者本人あてに文書をお送りします。
- 問い合わせ
生涯学習課社会教育係
☎52-1111(内線434)

ペイオフ

当座預金、普通預金、別荘預金は、平成17年3月末まで引き続き全額保護されます

定期預金等については、これまで同様、元本1,000万円までとその利息等が保護されます。それを超える部分は、破たん金融機関の財産の状況に応じて支払われます(一部カットされることがあります)。

平成17年4月以降は、当座預金等の利息のつかない預金が全額保護されることとなります。

預金保険制度、農漁業系統貯金保険制度とともに同様の取り扱いがなされます。詳しくは、金融機関の窓口または預金保険機構、農水産業協同組合貯金保険機構、財務局にお問い合わせください。

■問い合わせ

各金融機関窓口
九州財務局
☎096-353-6351
金融庁 <http://www.fsa.go.jp/>
預金保険機構 <http://www.dic.go.jp/>

献血

献血にご協力ください

血液は年間を通して必要です。献血という皆さまの善意が尊い生命を救う手立てとして活用されています。

「第13回三股町ふるさとまつり」会場で、三股さつきライオンズクラブの協賛により献血が行われます。

現在、血液が大変不足しています。皆さまの温かいご協力をお願いします。

- 期日=11月16日(日)
- 時間=午前9時30分～午後0時30分
午後1時30分～3時30分
- 会場=「第13回三股町ふるさとまつり」会場内(ふれあい中央広場)
- 問い合わせ
健康管理センター
☎52-8481

交通安全

夕暮れ時の「早めの点灯」・「ピカピカ運動実施中」

例年、秋から年末にかけて、夜間、特に薄暮時に重大な交通事故が多発する傾向にあります。このことから次のとおり「早めの点灯」・「ピカピカ」運動が実施されています。

運転者は、暗くなる前に早めにライトをつけ、事故防止に努めましょう。また歩行者は、夜間外出する時は目立つ服装で反射材を着用し、事故防止に努めましょう。

- 期間=12月31日(木)まで
- 重点項目=
自動車「午後5時点灯、こまめな切り替え及び速度の抑制」
自転車「早めの点灯、反射材の装着」
歩行者「目立つ服装及び反射材の着用」
- 問い合わせ
総務課消防交通係
☎52-1111(内線224)

きりしまんぢだ

●山ノ口町/第47回人形浄瑠璃定期公演

- 日時=11月16日(日) 午後2時開演
- 場所=人形の館(269号線沿)☎57-5295
- 演目=「三番叟(娘手踊り)」、「門出八嶋—八嶋合戦の段(弁慶の段切り)」、「門出八嶋—八嶋の浦の段(提灯とぼし)」、間狂言「太郎の御前迎」
- 入場料=(定期公演時)大人710円、高校生510円、小中学生310円

■問い合わせ
山ノ口町社会教育課 ☎57-3111

●未吉町/豊登武道大会

- 日時=11月23日(日)
- 場所=住吉神社ほか
- 流籠馬=午後1時(予定)・住吉神社
- 問い合わせ
未吉町社会教育課 ☎76-1111

●都城市/熱気球大会

- 日時=11月22日(土) 午前7時～10時
11月23日(日) 午前7時～午後3時
- 場所=上水流町大淀川河川敷
- 内容=熱気球体験搭乗(係留)、ラジコン飛行機操縦体験、工作教室(プーメラン、紙飛行機)、ホバークラフト実演

■問い合わせ
都城市観光協会 ☎23-2754

●愛の献血

ご協力ありがとうございます。

7月～9月の協力団体・人数	
都城運転免許センター	23人
老人保健施設はまゆう苑	49人
都城東高等学校	71人

●愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

平成15年9月1日から30日まで					
寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
上石 ヤエ	夫	忠	77	神田	2万円
中内 徳蔵	母	フクエ	94	樺田	3万円
時任 義則	妻	静子	79	谷	3万円

※診察時間 午前9時～午後6時 ※やむを得ず変更する場合がありますのでA23-5555までご確認ください。 ※眼科についてはA25-4100にお問い合わせください。



●町のおいたち
三股町にはいろいろある隠れた名産品。新石器時代より各所に人が住んでいたことがわかります。また、その名の起源は「古くから川三股、股になりに流れたりという古い古書にあって、その名「三股」をとめていたといわれます。

徳川時代は鹿野藩に属し、明治初年五戸長を一元として、戸長役場と改称しました。当時の地頭三島源公は荒れた鹿野を土木をおこし、産業を奨励し、教育の振興をはかって利益のをなし、ここに三股の源が流れたのです。
明治22年、町村制により三股町となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実ともに三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へと邁進し、さらに今や数多くの企業誘致により町民の所得向上をはかりながら住みよい・豊かな田園工業都市をめざして邁進しています。

●町産
町の水「イチョウ」を園産化したもので、外形は丸く円筒で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。
●町の花/サツキ
●町の鳥/ホジョウ
●町の水/イチョウ

三股町の人口
平成15年10月1日現在
●男/11,528人・女/12,933人
●計/24,461人・前月比+5人
●世帯数/8,965戸(+11戸)
●出生/19人・死亡/10人
●転入/93人・転出/97人

No.399 2003.11
発行・編集/三股町総務課
〒989-1995
宮城県北緑葉郡三股町五本松1番地1
TEL.0986-52-1111 FAX.0986-52-4944
URL http://www.town.mmata.miyazaki.jp

1 土	●坂元医院(内・骨) 22-0360(牟田町) ●河村医院(内・小) 39-5868(梅北町) ●西川医院(内・小) 51-2411(三股町) ●宗正病院(外) 22-4380(八幡町) ●山下医院(骨・外) 52-1348(三股町) ●岩下耳鼻咽喉科(耳鼻) 51-1187(三股町)
-----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 日	●図書館休館日
3 月	●久保原田中(内・小) 22-7700(久保原町) ●稲津医院(内・産・婦) 23-7501(花綱町) ●田中隆内科(内) 52-0301(三股町) ●福島外科(外・骨) 38-1633(郡北町) ●横山病院(泌) 22-2806(郡島町) ●たつき療内科(心内・精神) 46-9191(若葉町)

4 火	●可燃物 ●図書館休館日
5 水	●不燃物
6 木	●缶・トレイ
7 金	●可燃物
8 土	●野辺医院(内・骨) 22-0153(上町) ●城南病院(内・小) 26-3662(大玉町) ●山田医院(内・小・小児) 64-2816(山田町) ●吉松病院(外・産) 25-1500(藤原町) ●土井外科(骨・外) 22-1825(上東町) ●すみ産婦人科(産・婦) 23-1152(東町)

9 日	●不燃物 ●図書館休館日
10 月	●可燃物
11 火	●可燃物
12 水	●ペット・びん
13 木	●可燃物
14 金	●不燃物 ●図書館休館日
15 土	●共立病院(内) 22-0213(藤原町) ●国田光正内科(内) 38-5115(太郎坊町) ●仮屋医院(内・小) 36-0521(上水波町) ●橋整形(整) 23-7236(中町) ●庄内整形成(内・外・整) 37-0522(庄内町) ●きたむら皮膚科クリニック(産・婦) 38-7300(吉野町)(夜・アレ)

16 日	●不燃物 ●図書館休館日
17 月	●可燃物
18 火	●不燃物 ●図書館休館日
19 水	●缶・トレイ
20 木	●可燃物
21 金	●不燃物 ●図書館休館日
22 土	●山内小児科(小) 22-0048(上町) ●松山医院(内・呼吸・リウ) 24-1046(上川東) ●あきづき医院(内・心内) 36-0534(上水波町) ●義川外科(外・骨) 22-1181(前田町) ●寺本整形(整) 22-1171(北原町) ●中山産婦人科(産・婦) 23-8815(前田町)

23 日	●不燃物 ●図書館休館日
24 月	●藤元上町(内) 23-4000(上町) ●ケイオークリニック(内・小) 46-4500(一万城) ●海老原内科(内・小) 64-1211(山田町) ●倉内整形(整) 22-1252(上町) ●花房医院(泌) 25-1177(北原町) ●くぼた眼科(眼) 26-3100(南原町)

25 火	●可燃物
26 水	●不燃物
27 木	●ペット・びん
28 金	●可燃物
29 土	●田中内科(内) 23-5872(北原町) ●有馬医院(内・小) 23-2610(上長瀬町) ●三股町立病院(内) 52-1155 ●なかはま整形外科(整) 46-7188(郡北町) ●吉見病院(外・整・内) 58-5633(高城町) ●西元眼科(眼) 25-8888(中原町)
30 日	●不燃物 ●図書館休館日
31 月	●不燃物
2 火	●可燃物
3 水	●缶・トレイ
4 木	●可燃物
5 金	●不燃物 ●図書館休館日
6 土	●三嶋内科(内) 24-7171(郡尾) ●戸嶋病院(内) 22-1437(郡元町) ●はしげち小児科(小) 24-5500(郡原町) ●仮屋外科(外・骨・内・紅門) 25-7712(志比田町) ●はまだクリニック(外・骨・紅) 45-2266(祝吉町) ●いそいち産婦人科(産・婦) 22-4585(平原町)

●12月の予告

1 月	●不燃物 ●図書館休館日
2 火	●可燃物
3 水	●缶・トレイ
4 木	●可燃物
5 金	●不燃物 ●図書館休館日
6 土	●宇宿医院(内・小・骨) 25-9031(栄町) ●しほぐらクリニック(内) 27-5555(神之山町) ●教山医院(内・小) 62-1205(高崎町) ●もちお姥原医院(整形・形成) 21-5355(猿橋町) ●一心外科(外・骨・紅門内) 52-7788(三股町) ●時任医院(泌・産) 23-7120(松元町)

7 日	●不燃物 ●図書館休館日
8 月	●可燃物
9 火	●可燃物
10 水	●ペット・びん
11 木	●可燃物
12 金	●不燃物 ●図書館休館日
13 土	●相良内科(内) 22-4086(前田町) ●沖水こどもクリニック(小) 27-5656(太郎坊町) ●瀬ノ口内科(内) 25-7780(郡原町) ●柳田病院(産・外) 22-4862(東町) ●姉川医院(泌・泌) 22-2205(小松原町) ●かみながえクリニック(耳鼻) 25-0224(上長瀬町)

14 日	●不燃物 ●図書館休館日
15 月	●可燃物
16 火	●不燃物 ●図書館休館日
17 水	●缶・トレイ
18 木	●可燃物
19 金	●不燃物 ●図書館休館日
20 土	●村上クリニック(産・内) 25-2700(宮丸町) ●黒松病院(内) 38-1120(金田町) ●長倉医院(内・小) 52-2109(三股町) ●マドコロ外科(外・骨・整) 22-0138(小松原町) ●ならはら皮膚科(皮膚) 22-1455(志比田町) ●西浦耳鼻科(耳鼻) 22-0715(松元町)

21 日	●不燃物 ●図書館休館日
22 月	●可燃物
23 火	●不燃物 ●図書館休館日

24 月	●不燃物 ●図書館休館日
------	--------------

文芸三股

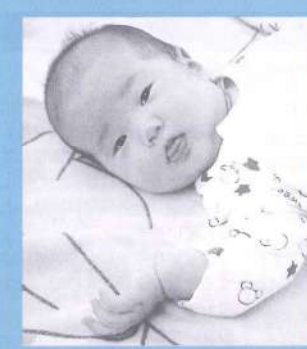
『短歌』 ◆三股町短歌会
前くぐみに立話する友と吾人は
背より老いゆくものか
娘が帰るたびに「お母さん、背を伸ばしなさい」といつも注意していた。
ある日、町で久しぶりについた昔の友人に話になり、店のガラス戸に背の
曲がった二人が映っていた。かつて女学生時代の彼女はスポ・ツマンだった
のにも、大正乙女も、昔は曲がっててもがんばるうよ!

『俳句』 ◆三股椿俳句会
京菓子の箱捨てがたき薄暑かな
京都のお菓子が送ってきました。きれいな箱の中が中身
がなくなるとしまっておく癖があります。自分の小物を人
れたり、人さまに何か上げる時にも後には五つようです。

『郷句』 ◆三股郷句
地雷ゆづらん片足しなつた可哀相か子
東南アジアの紛争国、アフガニスタン、イラクなどは
毎日のようにニュースが放送し、地雷を取り除くには
莫大の資金が必要と言われている。このよ句を
人情のな句といいたた笑わずだけのものではない。
『郷句』 ◆三股郷句
われわれが小さい時は、医者は悪魔もいないと思っ
た。どんな物食べていたら、特別な人の子に
どてられたい友人がいるが、すでに二人も死んで
やばいわれと同じで悪魔もすれば死んでる。

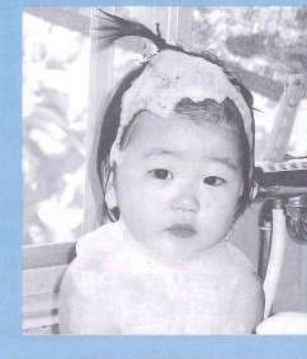
『茶しよけ』
『思わす納得』そんなマニエール(手引書)で
した。その名は「文書作成なるほどBIO O
K」。福岡県のある町役場の発行です。行政
文書内で表記を統一したり専門用語を言い
換えたりして、分かりやすく親しみやすい
ものにするための具体例が満載です。例え
ば「しがるべき処置」適切な処置で、「8月を
めどに」8月を旨し、「種々の条件」8月の条件
いろいろな条件」といった具合。▽「広報み
また」も某報道機関の用語用語集、いわゆる
マニエールを活用し、表記の統一性や適切
性を身に付けていきます。とうとうの統一性は
新聞や書籍で無意識のうちに慣れているもの
の、いい加減な表記で混乱を招く訳にはい
かないからです。▽原則や方針を定めるのが
「マニエール」。利用する誰もが安心する
の利がない代名詞のように言われまじく、
広報紙の例は「動に頼るケースバイケース
(個々に応じて)では、かえって不親切にな
る」ともなるといって一例です。(〆)

わが家の一番星



轟木琴音ちゃん(4カ月)

●平成15年6月26日生まれ
●克也さん・千里子さんの長女



時任璃希ちゃん(1歳)

●平成14年6月10日生まれ
●啓仁さん・映理さんの長女

●わが家の一番星
3歳以下のお子さまの写真とコメントを添えてお申し込みください。
■問い合わせ 総務課秘書広報係 ☎52-1111(内線222)

●わが家の一番星
3歳以下のお子さまの写真とコメントを添えてお申し込みください。

●わが家の一番星
3歳以下のお子さまの写真とコメントを添えてお申し込みください。



【胡弓】趙国良(チョウ コクリョウ)



【竹笛】塩屋龍也



【ピアノ】米良奈苗子

胡弓のしらべ 大海 我が故郷

中国の楽器「胡弓」。その音色はCMや映画の世界で注目を集める。中国第一級演奏者である趙氏(福岡県在住)と地元宮崎県内で活躍するアーティストによる「日中コラボレーション」をご堪能ください。

11月20日(木) pm7:00 開演

■一般/1,300円 ■高校生以下/500円 ■ペア(一般+高校生以下)/1,500円

全席自由・未就学児の入場を希望する方は事前にお申し出ください

※出演 【胡弓】趙国良(チョウ コクリョウ) 【竹笛】塩屋龍也 【ピアノ】米良奈苗子 【ソプラノ】東由子 【お話し】宮澤信雄

ピアノとフルート、 クラリネットコンサート

誰でも耳にしたことのある身近な曲を、地元出身の一流演奏家たちが心地よく聴かせてくれます。従来のちょっとカタいクラシックとは一味違った家族で楽しめる音楽会です。

※出演

【ピアノ】原佳大、原信子(三股町出身)夫妻

【フルート】大保麗香(三股町出身)

【クラリネット】平山美津代(山田町在住)



【ピアノ】原佳大

1月12日(月)

pm2:00 開演

■一般/1,300円
■高校生以下/500円
■ペア(一般+高校生以下)/1,500円

全席自由・未就学児の入場を希望する方は事前にお申し出ください

差し込むような人形の視線がきつとあなたを捕らえて離さないはず…

ハムレット hamlet

都城市出身の東口次登氏による脚色・演出の「ハムレット」シェークスピアが描く複雑なドラマとその人間模様をあなたは人間で見ますか。人形で見ますか…?

人形劇団 979008

12月13日(土) pm6:30 開演

■一般/1,500円 ■高校生以下/1,000円 ※当日200円増し

全席自由・未就学児の入場はご遠慮ください(乳児あり・要予約)

※出演 人形劇団クラルテ



三股町立文化会館自主文化事業

問い合わせ・電話予約:三股町立文化会館 tel. 0986-51-3462 fax. 0986-51-3561